

市町村名		与那原町					
沖繩振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	東浜水路観光創造水質浄化整備事業			沖繩21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ア 国際的な沖繩観光ブランドの確立		
担当部課名	生活環境安全課	事業実施 年度	平成 29	~ 平成 30	年度 沖繩振興基本方針 該当箇所		
事業内容	本町では、東浜水路を活用した観光振興を計画しているが、同水路の水質は流入河川等による汚濁を受け、その活用において支障となる可能性がある。そのため平成29年度に作成した「与那原町東浜水路調査分析委託業務 報告書」に基づき水質予測のモデルの構築を行い、水質改善対策の効果を検討し、水質改善事業計画を立案する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	合計	
	A. 予算現額	28,117	8,748	0	0	36,865	
	B. 執行済額	26,676	8,478	0	0	35,154	
	うち 交付金充当額	21,340	6,782	0	0	28,122	
	執行率(%) (B/A)	94.9%	96.9%	#DIV/0!	#DIV/0!	95.4%	
執行状況の説明	平成29年度30年度の不用額は入札残によるもので、当初の計画通り予算執行できた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	東浜水路浄化のための調査・分析及び調査報告のとりまとめ	目標	報告書のとりまとめ				
		実績	報告書のとりまとめ				
	東浜水路浄化対策手法を検討するため、協議会を開催し、アクションプランを作成する。	目標		アクションプランの作成			
		実績		アクションプランの作成			
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	東浜水路浄化調査・分析業務の完了	目標	報告書作成				
		実績	報告書作成				
	水質浄化のアクションプランの策定の完了	目標		アクションプラン策定の完了			
		実績		アクションプラン策定の完了			
	目標						
	実績						

## 事業完了後の取り組み

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
		R1年度	R2年度 目標/発現年度				
事業完了後の成果目標	東浜水路イベントに参加した観光客数440人以上。	目標	—	440人以上			
		実績	1807人	630人			
	【参考指標】 マリンタウン内水路保全・利活用推進協議会を開催し水路の堆積土砂等の改善・対策について協議する。	目標	-	-			
		実績	-	2回			
状況説明	<p>【R1年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東浜水路周辺で「水辺のマルシェ」や「リバーサイドフェスタ」等のイベントを開催し1,800人を超える来場者が訪れた。</li> <li>水路の水質改善・浄化に向けて関係機関と協議会を立上げるため沖縄県港湾課及び西原町生活環境安全課と個別に意見交換を行った。</li> </ul> <p>【R2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの影響によりイベントの中止・縮小で昨年度に比べ来場者が減少したが目標の440名を上回った。</li> <li>水路の水質改善に取り組むため沖縄県(港湾課)及び西原町(生活環境安全課)とともに「マリンタウン内水路保全・利活用推進協議会」を立上げ、会議を2回開催して水質改善等に向けた協議を行った。</li> </ul> <p>【 年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>.</li> </ul>						

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
---	--------------------------------

<p>【R1年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イベント来場者1800人以上を誘致することで周辺の飲食店等の商業効果を得られた。</li> <li>沖縄県港湾課と西原町生活環境安全課と個別でヒアリングを行い協議会事務局を与那原町に置くことで同意を得た。</li> </ul> <p>【R2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの影響によりイベントの中止・縮小で来場者が減少したが「2021こいのぼり掲揚INあがりはま」の実施により親子での来場等で630人を集客し水路周辺に賑わいがあった。</li> <li>第1回協議会で沖縄県・西原町と水路の水質改善に向けた課題や対策を共有した。第2回協議会で各所の課題に対し状況把握と改善に向けた対策について各管理者に依頼をする旨書面での決議を得た。</li> </ul>	<p>【R1年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町民の水路保全の意識を高めるため広報誌やHP等を活用し啓発活動を行う。また水路付近でイベントを開催する際はブースを設置し啓発活動を行う。</li> </ul> <p>【R2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>協議会において新型コロナウイルスの感染拡大により全ての構成機関を招集した協議ができていない為各構成機関内で意見交換を行い、情報共有を図る。</li> </ul>
---	--

### 今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R1年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>与那原町生活環境安全課、西原町生活環境安全課、沖縄県港湾課を運営主体とした「マリンタウン内水路保全・利活用推進協議会」を立ち上げる為各団体とのヒアリングを通して与那原町が事務局に決定した。今後は定期的に水路の水質改善や堆積土砂の撤去にむけた協議を実施する。協議会は必要に応じ構成機関も招集し協議する。</li> </ul> <p>【R2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水路周辺をより活用する為、水路水質悪化の要因としてあげられる運玉森からの土砂流出抑制や下水道整備の向上、水路内の水流改善等を行う為沖縄県・与那原町・西原町の所管課(森林関係部署・下水道部署・畜産関係部署等)へ現状の確認と今後の改善に向けた対応方の調査を実施する。</li> </ul> <p>【 年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>.</li> </ul>	
---	--

市町村名		与那原町					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	東浜水路散策路照明灯設置事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-(エ) 観光客の受入体制の整備	
担当部署名	まちづくり課	事業実施 年度	平成 29	~ 令和 元	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所 Ⅲ-1-(1)	
事業内容	観光誘客を図るため、中城湾港マリンタウンプロジェクトにより造成された東浜地区と既存市街地との間の東浜水路沿いに景観に配慮した照明灯を設置する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H29年度	H30年度	R1年度	H2年度	合計	
	A. 予算現額	24,028	1,512			25,540	
	B. 執行済額	22,712	1,512			24,224	
	うち 交付金充当額	18,169	1,209			19,378	
	執行率(%) (B/A)	94.5%	100.0%			94.8%	
執行状況の説明	・H29年度の不用額1,316千円については、委託及び工事の入札残によるものである。 ・R1年度、R2年度は沖縄振興公共投資交付金(ハード)事業で道路整備中のため、照明灯の設置ができなかった。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	東浜水路散策路整備実施設計	目標	1,346m	602m	-	-	-
		実績	1,346m	602m	-	-	-
	照明灯設置工事(25基)	目標	25基	-	-	-	-
		実績	20基	-	-	-	-
照明灯設置工事(20基)	目標	-	-	10基	10基	-	
	実績	-	-	-	-	-	
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	東浜水路散策路照明灯整備実施設計完了	目標	100%	実施設計の完了	-	-	-
		実績	100%	実施設計の完了	-	-	-
	照明灯の設置工事完了(25基)	目標	100%	-	-	-	-
		実績	80%	-	-	-	-
照明灯の設置工事完了(20基)	目標	-	-	10基	10基	-	
	実績	-	-	-	-	-	

事業完了後の取り組み						
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)	達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度 目標/発現年度	
	東浜水路イベントに参加した観光客数440人以上。	目標	-	-	-	440人
	実績	-	-	1,147人	-	
状況説明	【R1年度】 ・沖縄振興公共投資交付金(ハード)事業で道路整備中のため、照明灯の設置ができなかった。					
	【R2年度】 ・沖縄振興公共投資交付金(ハード)事業で道路整備中のため、照明灯の設置ができなかった。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベントが中止になった。					
	【 年度】					
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)			
【R1年度】 ・散策路としての認知度が低いことが課題がある。  【R2年度】 ・整備完了後も多くの観光客が訪れるように、夜間イベントを継続し、定着させることが今後の課題である。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベントが中止になった。  【 年度】 ・			【R1年度】 ・散策路の認知度向上や魅力の発信に努める必要がある。  【R2年度】 ・幅広い年齢層の観光客を誘致するため、新たな夜間イベントの実施の検討が必要である。 ・コロナ禍でもできるイベントの検討が必要である。  【 年度】 ・			
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)						
【R1年度】 ・東浜水路周辺を観光ルートとし広く知ってもらうため、周知や夜間のイベントを積極的に実施する。  【R2年度】 ・東浜水路周辺を観光ルートとし広く知ってもらうため、引き続き周知や夜間のイベントを積極的に実施し定着させる。  【 年度】 ・						